

川高の授業

『実力をつける』その答がここにある

学力の土台を築く授業

学力の基礎を作る時間は授業です。川越高校ではそのように考え1時間1時間の授業を大切に、普段の授業の中で学力の礎を築き、さらに幅広い知識を身に付けることを目指しています。新しい大学入試制度に向け、アクティブラーニングはもろろんのこと様々な授業改善にいち早く取り組み、生徒の実力を伸ばしていきます。



熱意ある授業が生徒の力を伸ばす

川越高校の授業は「真の実力」を身に付けることを目標としています。大学受験に合格するだけでなく、大学での勉強の幅を広げ、社会に出てからも通用する力をつけることを目指しています。そのような「真の実力」を育てるために、質の高い、時に高校の範囲を飛び出さんばかりの授業を展開し、高校生活をより充実させるための授業改善に日々取り組んでいます。



授業時間・学習時間の確保

土曜日(隔週)、7時間目(月曜日・水曜日)に授業を行うことで、授業時間を確保し、2週で1サイクルの時間割を組み効率的な授業を行っています。このことは、単なる授業時間確保のみでなく、一週間あるいは二週間のより幅広い学習リズム作りにつながっています。また、下校時間を19時(部活動)、19時30分(自習)とすることで、家庭および学校での学習時間を確保し、よりコンスタントに学習する環境を作っています。



自主的な学習習慣を身に付ける取組

本校では「自主的な学習」の習慣を身に付けるための様々な取組をしています。その一つが朝自習です。SHR前の10分間に毎日教員が準備した朝自習プリントなどで学習し、自学の精神を育てることに役立っています。また、教員からの投げかけや生徒からの働きかけによる自主ゼミ(頼まれた教員は基本的に断ることはできない)も朝昼と積極的に行われています。



充実した施設設備

本校では特別教室を含む教室全てが冷暖房を完備です。夏季休業中の補習なども快適な学習環境で効率アップ。また別棟の図書館、最新の実験器具を揃えた普通特別教室棟(理科棟)など恵まれた学習環境が整っています。図書館および自習室を19時30分まで開放し、多くの生徒が夜遅くまで自主学習に励んでいます。生徒の学習活動を施設設備の面からもサポートしていきます。

川高のカリキュラム 進学型単位制の導入

1年次では全員共通科目を学習し、基礎力をつけていきます。2年次から文系・理系のコース分けを行い、文系・理系の特徴をより明確にすることで早い段階から大学受験に対応する力を身につけていきます。また3年次文系において、国公立大学志望者向けの文系Iと難関私立大学向けの文系IIを設けることで、よりきめ細かな指導が可能になります。また、平成31年度入学生より、『進学型単位制』を導入。各自の進路にあった科目選択ができるように、これまで希望者が少なく開講されなかった講座も可能な限り対応し、豊富な選択モデルを参考に類型・科目選択の『トータルコーディネート』を行います。

〈令和2年度入学生 教育課程〉

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34				
1年次	国語総合(5)					数学I(4)			数学A(2)		コミュニケーション英語I(3)	英語表現I(2)	化学基礎(2)	生物基礎(2)	世界史A(2)	現代社会(2)	体育(3)	保健(1)	芸術I(2)	情報の科学(2)																		
2年次文系	現代文B(2)	古典B(3)	数学II(3)			数学B(2)		コミュニケーション英語II(4)	英語表現II(2)	2年文系総合選択										保健(1)	体育(2)	家庭基礎(2)																
2年次理系	現代文B(2)	古典B(3)	数学II(4)			数学B(2)		コミュニケーション英語II(4)	英語表現II(2)	2年理系総合選択										保健(1)	体育(2)	家庭基礎(2)																
3年次文系I	現代文B(3)	古典B(3)	数学探究(2)	コミュニケーション英語III(3)			英語表現II(3)	3年文系I総合選択										体育(3)																				
3年次文系II	現代文B(3)	古典B(5)			コミュニケーション英語III(3)			英語表現II(3)	3年文系II総合選択										体育(3)																			
3年次理系	現代文B(2)	古典B(2)	数学III(7)			コミュニケーション英語III(3)			英語表現II(3)	3年理系総合選択										体育(3)																		

総合的な探究の時間 LHR

川高サイエンス探究!

新学習指導要領・新入試に対応する

サイエンス探究事業内容

課題研究、科学コンテスト参加で、新学習指導要領、新入試への準備OK! 「サイエンス探究」事業

11年間のスーパーサイエンスハイスクール事業を発展させた「サイエンス探究I、II」。地球、宇宙、生命、物質、テクノロジーなど自然科学・工学全分野を融合した最先端科学を大学等の研究機関と連携しながら学び、課題研究を行います。
アクティブラーニング形式による高校レベルを超えた高度な授業、本人のやる気を尊重した課題研究、プレゼンテーション能力を飛躍的に高める発表会。
5月には小中学生にも公開し、100名、40グループの生徒が英語のプレゼンテーション、実験も交えたポスターセッションなどハイレベルな発表を全校あげて行います。
科学コンテスト、国際シンポジウムにも積極的に参加し、国際的に通用する人材の育成を目指します。

科学の最先端に触れ、進路を見つける「サイエンス探究特別講座」

ノーベル賞受賞の東大小柴昌俊先生、東大梶田隆章先生、東大佐藤勝彦先生など世界的に著名な講師を招き、最先端科学に関する講演で科学の最先端を俯瞰します。高エネルギー加速器研究機構、国立天文台など研究の現場で、第一線の研究者から研究施設の説明を受ける講座など、年間約20の講座が生徒の科学する心を養います。



ノーベル賞受賞者が研究指導

本校OB梶田隆章先生(2015年ノーベル物理学賞受賞)が川高サイエンス探究事業スーパーバイザーとして、事業のアドバイス、研究発表時のご指導をさせていただきます。

科学でつながる「冬休み科学教室」

川越高校、川越女子高校、川越南高校、川越初雁高校、川越総合高校の高校生約200人が小学生や中学生に実験や科学工作で科学の楽しさを伝えます。

参加生徒の言葉

村本 玲司

3年 鶴ヶ島市立南中学校出身
サイエンス探究では高校で扱わない高度な内容を学ぶことが出来ます。さらに様々な実験道具を自由に借りることができ、先生は生徒の要望に応じてくれるなど、自分のやりたい研究をする環境が整っています。そのおかげで私たちはロボットの研究に打ち込み、全国大会に出場することも出来ました。君もサイエンス探究に入って思う存分研究をしよう!



川高の国際交流事業

『高い志、世界へ向けて!』

Go Global! GLP(グローバルリーダーシッププログラム)

川越高等学校では、「Go Global高い志、世界へ向けて」をテーマに、グローバル人材育成の一環として、高校生のうちから世界へ目を向けられるようプログラムを用意しています。これらのプログラムは、「グローバル感覚に基づいた視野の育成」、「積極的に発信出来る英語力の強化」、「志の高いリーダーシップの醸成」を目的として3段階のステップで構成されています。STEP1では英語圏以外の国々について触れ、続いてSTEP2では留学の疑似体験をし、STEP3では実際に米国一流大学で1週間グローバルリーダーの研修を受ける仕組みとなっています。



参加生徒の言葉

片岡 勇斗

2年 川越市立高階中学校出身
このプログラムに参加して、自分を大きく変えることができた。ディスカッションや、プレゼンなどはもちろん、他にもボランティア活動など、とても貴重な経験もできる。机の上での勉強よりもずっと価値のあることを学べた。その学んだことは一生の財産になり、将来必ず役に立つだろう。プログラム中は、英語で伝えられないもどかしさや、文化の違いに戸惑ったりなど辛いこともあったが、自分に負荷をかけ続け、最後には大きな達成感を感じ、リーダーに一歩近づけたと感じた。グローバル化が進む中で、必要とされる能力を養うことができる。将来リーダーになるであろう川高生には、是非参加してほしいプログラムだ。



STEP1

Cultural Enrichment Activity

(異文化理解プログラム)
対象 1学年全員

ホームルームの時間に、各クラス1人、英語圏以外の国から講師を招いての異文化交流です。世界に目を向け、様々な国の言葉、生活、文化に触れ、他文化への認識や理解を深め、より広いグローバルな視野を獲得するきっかけとなります。



STEP2

Empowerment Program

(疑似留学体験)
対象 1~3年、希望者

夏休み5日間連続(1日5時間)留学生を招いての英語による集中講座です。留学生との交流を通し、自らの関心事や日本の文化・伝統及び諸問題について、自ら考えたことや気づいた事を表現することにより、英語力が向上します。



STEP3

Future Leaders Program

(次世代リーダー育成プログラム)
対象 1~3年、希望者

米国カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校への短期留学です。世界最高峰の環境に身を置くことで、主体性・課題発見能力などを育成します。さらに、リーダーとして必要な決断力や論理力を磨き、高い目標へチャレンジする意欲を養います。

